

Mizuho Daily Market Report

2023/5/25

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	138.65	139.47	+0.88	+1.79
EUR	1.0785	1.0750	▲0.0020	▲0.0090
AUD	0.6571	0.6544	▲0.0066	▲0.0116
SGD	1.3475	1.3495	+0.0023	+0.0074
CNY	7.0520	7.0609	+0.0049	+0.0644
MYR	4.5903	4.5935	+0.0210	+0.0673
THB	34.57	34.54	▲0.14	+0.28
IDR	14903	14905	+25	+40
PHP	55.77	55.79	+0.05	▲0.41
INR	82.74	82.67	▲0.14	+0.28

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.742%	+5.0 bp	+17.8 bp
日本(10年)	0.414%	+1.0 bp	+4.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.472%	+0.3 bp	+13.6 bp
オーストラリア(5年)	3.372%	▲3.0 bp	+20.4 bp
シンガポール(5年)	2.929%	▲0.2 bp	+21.9 bp
中国(5年)	2.487%	+0.9 bp	▲6.7 bp
マレーシア(5年)	3.518%	+0.0 bp	+2.9 bp
タイ(5年)	2.213%	+1.4 bp	+4.0 bp
インドネシア(5年)	6.076%	▲2.3 bp	▲0.4 bp
フィリピン(5年)	5.632%	+2.6 bp	+9.4 bp
インド(5年)	6.916%	+0.0 bp	+2.2 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	32,799.92	▲0.8%	▲1.9%
N225(日本)	30,682.68	▲0.9%	+2.0%
STOXX60(ユーロ圏)	4,263.74	▲1.8%	▲1.4%
ASX(オーストラリア)	4,156.82	▲1.7%	▲1.3%
FTSTI(シンガポール)	3,214.21	▲0.1%	+1.3%
SSEC(中国)	3,204.75	▲1.3%	▲2.4%
KLSE(マレーシア)	1,409.62	▲0.1%	▲1.0%
SETI(タイ)	1,536.51	+0.1%	+0.9%
JKSE(インドネシア)	6,745.804	+0.1%	+1.2%
PSE(フィリピン)	6,615.95	+0.2%	▲0.3%
SENSEX(インド)	61,773.78	▲0.3%	+0.3%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	262.70	+0.6%	+0.2%
金	1,957.16	▲0.9%	▲1.2%
原油(WTI)	74.34	+2.0%	+2.1%
銅	7,851.75	▲2.3%	▲5.0%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	138.20	—	140.10
EUR/USD	1.0700	—	1.0800
AUD/USD	0.6470	—	0.6680
USD/SGD	1.3360	—	1.3560
USD/CNY	7.0400	—	7.0890
USD/MYR	4.5600	—	4.6400
USD/THB	34.08	—	34.87
USD/IDR	14850	—	15000
USD/PHP	55.55	—	56.05
USD/INR	82.60	—	82.94

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は138円台半ばの水準でオープン。前日の米国株下落の流れを受け継ぐ形で日経平均株価が下落するなどリスク回避ムードが漂う中、ドル円も上値が重い展開。一時138円台前半まで下落するも、その後は英CPIが市場予想を上回る強い結果を受けて欧米長期金利が上昇。日米金利差を意識したドル買い・円売りの流れとなり、138円台半ばの水準で海外時間へ。アジア通貨は大半が下落。米債務上限を巡る交渉難航を受けてリスクを回避する動きが強まった。

海外時間のドル円は、欧米金利が上昇する中、138円台後半まで上昇するも、その後伸び悩み反落し138円台半ばの水準にてNYオープン。NY時間朝方は「マッカーシー米下院議長が午前中に債務交渉の最新情報を提供する予定」とのヘッドラインや、イレブン米財務長官が「債務上限を巡る合意は可能」等の発言がドル買いをサポート。その後、マッカーシー米下院議長が債務上限問題を巡り依然大きな隔たりある見方を示した事や、ウォラーFRB理事の次回会合で利上げの可能性がある発言を受け、リスクオフと利上げ期待のドル買いが相まって、139円台半ば付近まで上昇。NY時間午後は米5月FOMC議事録が公表され、ほとんどすべてのメンバーがインフレの上方リスクがあると認識と明らかになったことや、米金利上昇する流れの中、ドル円はじりじりと上昇。年初来高値となる139円台半ばの水準まで上昇し、そのままクロス。

【金利】

米債市場はカーブがベア・フラット化。債務上限の交渉で、米下院議長による協議は依然隔たりが大きいという発言に反応し、金利上昇。その後は上昇幅を縮小する場面は見られたものの、FOMC議事要旨の一部の効率的な言及に反応し、引けにかけて再度上昇。

【予想】

本日もドル円は底堅く推移するか。足元のドル円は米債務上限引上げ問題の膠着によりリスク回避的なドル買い、米金利上昇などに連れ上昇地合い。資源価格や資源国通貨の下落に伴うドル買いの動きも見られ、ドル強気センチメントが市場を支配する状況が続くそう。

【本日の予定】

(日本) 国債入札(40Y)
(アジア) 4月 フィリピン 財政収支
(アジア) 4月 韓国 PPI
(アジア) 5月 ベトナム CPI / 小売売上高
(アジア) 5月 ベトナム 貿易収支 / 鉱工業生産
(アジア) インドネシア 金融政策会合
(欧州) 1Q 独 GDP(確)
(欧州) 5月 仏 企業景況感 / 製造業信頼感指数 / 生産アウトLOOK指数
(欧州) 6月 独 GfK消費者信頼感
(米国) 1Q GDP / GDP価格指数
(米国) 1Q 個人消費 / コアPCEデフレーター
(米国) 4月 シカゴ連銀全米活動指数
(米国) 4月 中古住宅販売仮契約
(米国) 5月 カナダシティ連銀製造業活動
(米国) 国債入札(7Y)
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。